

# 令和7年度下半期 指定管理者管理運営状況シート

## ●施設の概要

施設名	東児童センター	所管課	子ども未来部子ども支援課
所在地	岐阜市大洞桜台1丁目33番地2		
指定管理者名	社会福祉法人 岐阜市社会福祉事業団		
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日まで		
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input checked="" type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	16,312,000円		
施設の設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的とする。		
施設概要	◇構造:鉄骨造平屋建 ◇敷地面積:1,659.48㎡ ◇延床面積:315.23㎡ ◇施設内容:遊戯室、幼児集会室、図書学習室、静養室、事務室、 駐車場(センター西隣駐車場、岐阜市大洞桜台市営住宅駐車場)		

## ●利用状況

		R7 下半期	R7 上半期	R6 下半期	R6 上半期	R5 下半期
利用者数 (単位:人)	来館者数	4,058	4,779	4,654	4,477	3,731
	移動児童館利用者数	194	142	79	230	164
各室稼働状況	移動児童館実施回数(単位:回)	※6(1)	※3(1)	※4(3)	※8(6)	※6(6)
	開館日数(単位:日)	151	156	151	154	151

※実施回数(施設未設置地区実施回数)

## ●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①開館日・開館時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応 ⑤仕様書、事業計画書に基づく事業の実施	①適正に実施しています。 ②常勤職員3名、非常勤2名、うち児童厚生員を3名配置しました。 ③乳幼児向けのイベント案内や実施の様子などをInstagramと子育てアプリ母子モを活用し、情報提供しました。 ホームページにより、最新情報を提供しました。(下半期更新回数 13回) 児童用「げんき」、乳幼児保護者用「えがお」のおたよりを毎月発行しました。担当エリアの小学校では全児童へ配布していただき、自治会では住民へ回覧していただくとともに、公民館、コミセンに配架しました。「えがお」は、ツナグテ、北保健センターに配架し、地元スーパーにも掲示していただきました。 ④ご意見箱を玄関ロビーに設置し、利用者からのご意見・ご要望をいただけるようにしています。(ご意見箱による意見・要望は0件) また、「苦情解決の仕組み・苦情の申出先」を館内に掲示し、苦情に対し適切に対応することができる体制としています。 ⑤仕様書、事業計画書に基づき事業を実施しました。
自主事業 提案事業		
施設管理	①施設設備の保守点検の実施 ②施設の衛生管理に対する配慮、快適に利用できる状態の保持 ③省エネルギー並びに環境への負荷の軽減に努めること ④施設・設備・備品等の維持管理	①管理者点検マニュアルに基づき、保守点検を適切に行いました。 ②職員による日常清掃、就労継続支援B型事業所による週2回の清掃、年2回の草刈り、施設管理業者による年2回の清掃、エアコン清掃、野外遊具の点検を実施しました。 快適に利用していただくため、適切な室温管理と換気に気を配りました。 ③節水、節電に心掛けるとともに、廃材を活用した工作や遊びを工夫しました。 ④施設の安全点検月1回、AED点検月2回、玩具、備品の清掃及び整理整頓を実施しました。
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ①迅速・適切な修繕の実施 ②指定管理者のノウハウを生かした	①動きが悪くなったトイレ引き戸の戸車を交換しました。(職員) 小便器排水管のつまり、手洗い水栓の水漏れを改修しました。(業者) 防犯カメラ1基を修理しました。(業者)

	<p>修繕・整備</p>	<p>②軽微なものは職員で対応し、専門性があるものは早期に業者に依頼しました。</p>
<p>危機管理 法令遵守</p>	<p>①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守</p>	<p>①、②、③、岐阜市社会福祉事業団個人情報保護規程、災害対策マニュアル、児童福祉法関係法令を遵守し適切に実施しました。          個人情報が記載された用紙は、情報が漏洩しないようシュレッダーにより処分しました。          消防法に基づく消防訓練を1回実施しました。</p>

●利用者評価

<p>利用者アンケートの実施状況及び実施結果</p>	<p>&lt;保護者用(一般来館・クラブ参加)アンケート&gt;</p> <p>【期間】 令和7年 12月 2日 ~ 1月 12日</p> <p>【回答者数】 50人</p> <p>【校区】 芥見東: 18人 芥見: 11人 岩: 8人 三輪南: 2人 長森 2人 長良 2人 その他市内: 2人 その他市外: 5人</p> <p>【年齢】 10代: 0% 20代: 16% 30代: 70% 40代: 10% 50代以上: 4%</p> <p>【評価】</p> <table border="1"> <tr> <td>(あいさつ)</td> <td>満足: 88%</td> <td>ほぼ満足: 8%</td> <td>普通: 4%</td> <td>やや不満: 0%</td> <td>不満: 0%</td> </tr> <tr> <td>(言葉づかい)</td> <td>満足: 90%</td> <td>ほぼ満足: 6%</td> <td>普通: 4%</td> <td>やや不満: 0%</td> <td>不満: 0%</td> </tr> <tr> <td>(利用者対応)</td> <td>満足: 88%</td> <td>ほぼ満足: 6%</td> <td>普通: 6%</td> <td>やや不満: 0%</td> <td>不満: 0%</td> </tr> <tr> <td>(利用しやすさ)</td> <td>満足: 78%</td> <td>ほぼ満足: 14%</td> <td>普通: 8%</td> <td>やや不満: 0%</td> <td>不満: 0%</td> </tr> <tr> <td>(整理整頓)</td> <td>満足: 82%</td> <td>ほぼ満足: 14%</td> <td>普通: 4%</td> <td>やや不満: 0%</td> <td>不満: 0%</td> </tr> <tr> <td>(清潔感)</td> <td>満足: 85%</td> <td>ほぼ満足: 14%</td> <td>普通: 1%</td> <td>やや不満: 0%</td> <td>不満: 0%</td> </tr> <tr> <td>(換気)</td> <td>満足: 84%</td> <td>ほぼ満足: 12%</td> <td>普通: 4%</td> <td>やや不満: 0%</td> <td>不満: 0%</td> </tr> </table> <p>&lt;小・中・高校生用アンケート&gt;</p> <p>【期間】 令和7年 12月 2日 ~ 1月 12日</p> <p>【回答者数】 50人</p> <p>【学年】 小学: 1年 1人 2年 6人 3年 7人 4年 8人 5年 10人 6年 7人 中学: 1年 3人 2年 5人 3年 2人 高校: 1年 0人 2年 1人 3年 0人 無回答: 0人</p> <p>【学校名】 芥見東小 31人 芥見小 8人 藍川東中 6人 藍川中 3人 その他市内 2人 その他市外 0人</p>	(あいさつ)	満足: 88%	ほぼ満足: 8%	普通: 4%	やや不満: 0%	不満: 0%	(言葉づかい)	満足: 90%	ほぼ満足: 6%	普通: 4%	やや不満: 0%	不満: 0%	(利用者対応)	満足: 88%	ほぼ満足: 6%	普通: 6%	やや不満: 0%	不満: 0%	(利用しやすさ)	満足: 78%	ほぼ満足: 14%	普通: 8%	やや不満: 0%	不満: 0%	(整理整頓)	満足: 82%	ほぼ満足: 14%	普通: 4%	やや不満: 0%	不満: 0%	(清潔感)	満足: 85%	ほぼ満足: 14%	普通: 1%	やや不満: 0%	不満: 0%	(換気)	満足: 84%	ほぼ満足: 12%	普通: 4%	やや不満: 0%	不満: 0%
(あいさつ)	満足: 88%	ほぼ満足: 8%	普通: 4%	やや不満: 0%	不満: 0%																																						
(言葉づかい)	満足: 90%	ほぼ満足: 6%	普通: 4%	やや不満: 0%	不満: 0%																																						
(利用者対応)	満足: 88%	ほぼ満足: 6%	普通: 6%	やや不満: 0%	不満: 0%																																						
(利用しやすさ)	満足: 78%	ほぼ満足: 14%	普通: 8%	やや不満: 0%	不満: 0%																																						
(整理整頓)	満足: 82%	ほぼ満足: 14%	普通: 4%	やや不満: 0%	不満: 0%																																						
(清潔感)	満足: 85%	ほぼ満足: 14%	普通: 1%	やや不満: 0%	不満: 0%																																						
(換気)	満足: 84%	ほぼ満足: 12%	普通: 4%	やや不満: 0%	不満: 0%																																						
<p>利用者からの要望・苦情と対処・改善</p>	<p>・サンフレンドうずらでは、児童が利用しない平日の午前中は一時預かり事業を行っている。そのように事業者にも場所を貸与してどうか。 ⇒預かり事業については市役所に要望があった旨を伝えます。</p> <p>・人によってはずっと事務所でデスクワークをしていて話かけづらい。トイレに行くときに少しだけ子どもを見ていて欲しい。時々でいいので部屋を覗いて頂けると有難い。 ⇒不快な思いをさせてしまって申し訳ありませんでした。トイレに行くときにはお子さんをみる事はできますので気軽にお声掛けください。幼児室も様子を見にいけます。</p> <p>・製作はじっとしてなくてほとんど私が作っているの、コーナー遊びや体育的な体を動かす遊びがとても嬉しいです。 ⇒乳幼児の活動に取り入れる事ができないか検討します。</p>																																										

●指定管理者の選定基準に基づく評価（東児童センター）

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	①平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・利用者アンケートの実施 ・運営委員会の開催	A	A	A
		②情報公開、広報の方策	・利用者アンケート結果の公表 ・広範で適切な情報提供・広報活動の実施	S	S	S
		区分評価				
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用（設置目的）を最大限発揮するものであること	③既存業務の改善、工夫又は新規事業等の実施	・業務改善や工夫又は新規事業（行事）等の実施	S	S	S
		④利用者ニーズ、苦情などの把握方法、対応方策及びサービスの質を確保するための体制	・利用者のニーズ、苦情の把握 ・利用者のニーズ、苦情、クレームへの着実な対応・運営への反映	S	S	S
		⑤利用者に対するサービス向上の方策（窓口対応、プロモーション、設備の整備など）	・移動児童館の実施 ・利用者へのサービス向上に繋がる方策の実施	S	S	S
		⑥利用促進、利用者増の方策	・利用促進や利用者増に繋がる方策の実施	S	S	S
		⑦施設の効用（設置目的）を最大限発揮できるスタッフの配置	・過不足ない適正な人数配置、無理のない職員体制	A	A	A
		区分評価				
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	⑧指定管理経費の妥当性	・収支計画の妥当性及び適正な予算執行	A	A	A
		⑨管理経費縮減の具体的方策	・管理経費縮減に繋がる方策の実施（リサイクルやリユース、節水・節電など）	A	A	A
		区分評価				
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	⑩組織及びスタッフ（採用予定者も含む）の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・児童厚生員を2人以上、その他の職員（施設が児童センターの場合は体力増進指導に関し知識技能を有する者）を1人以上配置（このうち最低1人は常勤職員とすること）	A	A	A
		⑪スタッフ（採用予定者も含む）の管理、監督体制	・職員の連携体制、職場環境の整備	A	A	A
		⑫スタッフ（採用予定者も含む）の人材育成の方策	・職員の資質向上を図る研修の実施又は研修会への参加	S	S	S
		⑬リスクへの対応方策（利用者の安全確保策、防止策、非常時の対応マニュアルなど）	・危機管理（リスク）や非常時対応のマニュアルの整備 ・リスク防止策の実践	S	S	S
		区分評価				
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域（以下「地元」という。）の振興、活性化などに貢献できるものであること	⑭地元の法人その他の団体の育成（一部業務の再委託先）、地元住民の活用（雇用又はボランティア等）	・地元の諸団体との連携、交流 ・地元の法人その他団体の育成又は地元住民・高齢者・障がい者等の活用	S	S	S
		⑮地元での社会活動等への参加	・地元の振興、活性化などに貢献できる社会活動等への参加（地元行事への参加）又は地元の団体・住民との協働事業等の実施	S	S	S
		区分評価				

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

<p>今期の取組み に対する評価</p>	<p><b>利用者アンケート結果の公表(公平性、透明性②)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>利用者アンケート結果を館内に掲示するとともに、ホームページにも掲載することで、広く公表しました。広範で適切な情報提供・広報活動の実施(公平性、透明性②)</li> <li>・インスタグラムの活用(公平性、透明性②、効果性⑥)</li> </ul> <p>インスタグラムによる広報・宣伝活動を行い、児童センターの情報を多様な広報手段でスピーディーに提供しました。インスタグラムの回数を多く投稿するようにしたところ、投稿直後に参加申し込みをいただいたり、投稿を見て初めて参加していただいたりすることができました。</p> <p>また、担当エリア外から来館される方、初めてインスタを見て楽しそうだからと多く来館して頂きました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ツナグテ利用者へのPR活動(公平性、透明性②、効果性⑥)</li> </ul> <p>毎月発行するお便りをツナグテのチラシ受けに設置し、ツナグテの利用者に東児童センターのPRを行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童館おたよりの発行・回覧・掲示(公平性、透明性②、効果性⑥)</li> </ul> <p>児童用「げんき」、乳幼児保護者用「えがお」を毎月発行しました。</p> <p>担当エリアの小学校では全児童へ配布していただき、自治会では住民へ回覧していただくとともに、公民館、コミセンに配架しました。</p> <p>また、「げんき」と「えがお」を1枚の両面刷りとし、かさばらず見やすくなったとともに、経費の削減にも繋がりました。さらに「えがお」は、北保健センターや、地元スーパーにも掲示することで、担当エリア外の多くの方にも関心を持ってもらうことができました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・来館者への広報活動(公平性、透明性②、効果性⑤)</li> </ul> <p>利用者には、月齢に合わせた行事開催を積極的に声かけをして、広報活動に努めました。</p> <p>幼児の親子で一度も行事に参加したことがない方には、行事を体験して貰い楽しさを伝えました。楽しさを知り、2回目からは友達と一緒に行事に参加する姿が見られました。</p> <p><b>業務改善や工夫(効果性③)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「いつでもやってるコーナー」の開催(効果性③、効果性⑥)</li> </ul> <p>紙皿を使った飛行機を作ろう</p> <p>材料は身近な物を使い、家でも再度作り、楽しむ事ができる工作にしました。「どうしたらよく飛ぶのかな?」と考え、友達と意見を出し合い作り変える姿、オリジナルな飛ばし方へ工夫する姿が見られました。友達と一緒に考える楽しさ、工夫して作る楽しさを知る機会となりました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・モルックで遊ぼう</li> </ul> <p>上半期に盛り上がったモルックを下半期にも取り入れました。モルックのルールを知った子どもが先生となり、友達にモルックの楽しさを伝える事ができました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・乳幼児親子向け行事の開催(効果性③、効果性⑥)</li> </ul> <p>乳幼児親子向けの申込制クラブを毎月開催しました。申込制のクラブに、0歳児広場、ぴよぴよクラブ(1歳児~就園前)があります。0歳児広場では、参加した母親から「〇〇の遊びを楽しみに来ています。」「家で同じ遊びをすることで子どもが喜びます。」等の声を聞きました。ふれあい遊びを多く取り入れ、親子と一緒に遊ぶ楽しさを伝える事で申込みが増えました。下半期アンケートで、「幼児教室で、家庭ではできない事をやってくれるので嬉しい。」と意見を頂きました。ぴよぴよクラブは味覚狩りごっこでりんご狩り、柿狩り、芋ほり、ぶどう狩りと5つのコーナー遊びを設定しました。「色々な果物が取れ楽しかった」と喜んでいました。クリスマス会は、親子でハンドベルを持ちキラキラ星を演奏しました。「ハンドベルは持った事がなかったので楽しかった。」「小さい子どももみんなで1つの曲が演奏できるんですね。」と喜びの声を頂きました。児童センターで集団遊びの楽しさを感じて貰えました。参加された親子が満足頂き、繰り返し申し込んで参加してくれました</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・登録制のクラブですくすくクラブ(1歳児~2歳児)があります。3学期制にしていますが、今年度は徐々に参加人数の増加が見られ3学期には定員10組のところ19組の申込みがありました。幼児教室に参加したいという気持ちを尊重し、抽選を行わず全員受け入れをしました。多くの人数でも楽しめる幼児教室の内容に変更して、満足して貰えるように努めました。例えば音楽遊びで、参加型歌遊びを取り入れ、各自好きな具材のカードを持ち、カレーライス歌に合わせて大きな鍋にカードを順番に入れていき、みんなでカレーライスを作ります。出来上がったカレーライスは特大サイズにしてみんなで作った達成感が持てるようにしました。また運動遊びとしてパラバルーンをしました、みんなで一致団結する事により、バルーンの色々な隊形を楽しむ事ができました。</li> <li>・おはなし会</li> </ul> <p>図書館司書の資格を持つ職員が、毎月岐阜市立図書館からこどもの年齢にあった本を借りてきました。本の内容は、ことばあそびの本や、しかけがある本と子ども達が興味をもちそうな内容の本にしました。毎回、様々な内容をお話会で読む事で参加人数が増え、リピーターも増えました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・カレンダー作り</li> </ul> <p>今年の干支の午を足型アートでカレンダーを作りました。</p> <p>子どもの成長をカレンダーで残す事ができ、また祖父母にプレゼントできるととても好評でした。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学生行事</li> <li>・ペンシルバルーン作り(効果性③、効果性⑥)</li> </ul> <p>11月の藍川東中ふれあい活動において、小中学生のグループで周るブース決めの抽選で、児童センターのブースに入れなかったこの、「ペンシルバルーンを作りたかった。」という声を受け止め、行事を企画しました。中学生はボランティアとして小学生にペンシルバルーンを教えてくれました。異年齢で活動する中で、上級生が下級生に教える姿が見られました。また、小学生が来館している幼児に自分が作ったペンシルバルーンをプレゼントする優しい姿が見られました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・フェスティバルの開催(効果性③、効果性⑥)</li> </ul> <p>地域のボランティアの方々の協力の頂き、小学生対象のフェスティバルを開催しました。「輪投げ」「ダーツ」「空気砲を楽しまう」「スーパーボールを探そう」「ビー玉こま作り」の5つのブースを設けました。小学生のお祭りでしたが、お祭りを通して地域との繋がりを深める為に、児童センターの近くの大洞こども園の方にも声をかけました。幼児の参加に伴い各ブースは、幼児用と小学生用と2つに分けてコースを作りました。どのブースも子ども達はとても楽しむ姿が見</p>
--------------------------	---

れました。当日参加人数は、小学生 33 名、幼児 14 名、ボランティア 31 名でした。フェスティバル後大洞こども園の園長から「こども達がとても楽しかったと言っていました。」とお礼の電話がありました。「今回の関わりの機に今後も色々関わって頂きたいと思えます。」と話をしました。

#### 新規事業(行事)等の実施(効果性③)

外部機関、個人と連携して新規事業を企画、実施しました。

・中保健センターの保健師による育児相談の開催(効果性③、貢献性⑭)

利用者に積極的に声をかけ、信頼関係を深めていく中で、職員が母親からこどもの発達に関する相談を多く受けるようになりました。このため専門家による相談が必要と考え、中保健センターの保健師さんによる相談の機会を設ける事にしました。定員 10 組全て申込みがあり、相談時間 1 人 15 分も制限時間いっぱい相談されていました。参加された母親からは、「悩みが解決できた。」「気持ちが悪くなった。」等とても満足されていました。

・似顔絵色紙作り&交流会の開催(効果性③、貢献性⑭)

利用者と一緒に声をかけ話しやすい雰囲気作りをしていく中で、職員に子どもの似顔絵をみせてくれました。絵を描く事が趣味との事だったので、児童センターの講師を依頼しました。こどもの成長を似顔絵という形で残す行事に、申込みが多数あり 1 日 5 組で 1 回開催予定を 2 日間 13 組と開催日、参加人数を増やして開催しました。参加された母親からは、「良い記念になりました。」と満足されていました。

・理科を楽しもうの開催(効果性③⑥)

理系を専攻している大学生の職員が、小学生を対象に遊びながら理科の楽しさを伝える行事を行いました。

・ストロー笛を作ろう

ストローの長さを変え、ド、レ、ミ、ファ、ソ、ラ、シ、ドの音階をつくり、笛を完成させます。長さを変えただけで、音階が変わる面白さ、また吹き方により色々な音を奏でる楽しさを知りました。自分達で色々な音を出して曲に挑戦していました。

・輪ゴムカーを作ろう

ペットボトルのキャップ、割り箸、輪ゴムを使って車を作ります。

輪ゴムの動力で走る面白さを知る事ができました。動く車を作れた達成感を感じる事ができました。

利用者のニーズ、苦情の把握(効果性④)

・利用者アンケートの実施(公平性、透明性①、効果性④)

・ご意見箱の設置

ご意見箱を玄関ロビーに設置し、利用者からのご意見・ご要望をいただけるようにしています。(ご意見箱による意見・要望は 0 件)

また、「苦情解決の仕組み・苦情の申出先」を館内に掲示し、苦情に対し適切に対応することができる体制としています。

#### 利用者のニーズ、苦情、クレームへの着実な対応、運営への反映

・利用者アンケートでのご意見対応(公平性、透明性①、効果性④)

アンケートで幼児教室の内容に、英語・リトミック・発育・離乳食を取り入れて欲しいと要望がありました。このため、登録制クラブ(なかよしクラブ 2 歳就~就園前)で講師による英語教室を開催し、英語を使った遊びを親子で楽しみました。教室終了後にはこどもが自らから英語を話す姿も見られました。次年度も要望を順次取り入れ、離乳食、発育、リトミックを企画します。

アンケートで新しいおもちゃが欲しいという要望がありました。月齢の低い子どもが乗る乳幼児車を 2 台、アンパンマンのままごとセット、アンパンマンの音の鳴るおもちゃを購入しました。乳幼児の車は今まで月齢の低い子用の車が無かった為、喜んで乗る姿が見られました。小学生も新しいおもちゃが欲しいとの要望を受けて、プラズマカーを 2 台購入したところ、人気の遊びになりました。

◎配慮を必要とする子どもへ適切な対応を行ったか。

・学校との連携強化

情緒が不安定な小学生男児が、他児や職員との関わりが上手くできない事が何回もあり、以前から職員間で情報を共有して接していました。小学校を訪問し、校長先生から児童の学校の様子、児童への配慮事項、家庭環境等を聞きました。家庭環境に支援が必要と思われるため、エール岐阜に連絡をし、連携を図りました。今後も学校、エール岐阜と情報交換をして、支援を進めていきたいです。児童が安定して過ごせるように継続して見守っていききたいと思います。

・中学生の居場所づくり

職員に話を聞いて欲しい、相談したい姿が見られました。

こどもたちとの信頼関係を築き、相談内容は他言しない事を約束し、話を受け止めていきました。相談しやすい雰囲気づくりを大切に、共感的支援をして居場所づくりに努めました。

#### 移動児童館の実施 回数:6 回

・子ども会との連携(効果性⑤、貢献性⑭)

移動児童館として、子ども会の活動に協力しました。

・東部コミュニティーセンター「親子でリズムあそび」(効果性⑤、貢献性⑭)

東部コミュニティーセンターで、運動会ごっこを行いました。0 歳~就園前までの異年齢で楽しむ運動遊びをしました。芥見、芥見東、芥見南、岩の 4 つ校区から多くの参加が見られました。

0 歳児の子がハイハイレースを行う中で、「頑張れー」と声をかけ応援する親子の姿が多く見られました。異年齢のこどもたちが打ち解けあい、年下の子を思いやる優しさが芽生える姿が見られました。

・藍川中ふれあい事業への参加(効果性⑤、貢献性⑭)

藍川中ふれあい事業は、小中学生で 1 つのグループを作り、決められたコースを回って楽しむ事業になります。藍川中から依頼を受け、今年度初めて児童センターとして遊びを提供しました。異年齢で関わりが持てるように、ペンシルバルーン作りとチームを作ってドミノ倒しを提供しました。ペンシルバルーンでは、中学生が小学生の出来ない部分を教える姿も見られました。ドミノ倒しでは、遊びの中で協力する姿が見られ非常に良かったです。

こども会との連携(効果性⑤、貢献性⑭)

上半期に岩公民館で移動児童館として遊びを提供しました。その時に参加していた親子から、「とても楽しかったので子ども会として依頼したい。」と言われました。3月に子ども会の移動児童館として大型トランプの神経衰弱と風船バルーン遊びを提供しました。「とても子ども達が楽しそうだったので、来年もぜひ依頼したい。」と言われました。

#### 利用促進や利用者増に繋がる方策の実施(効果性⑥)

- ・インスタグラムの活用(公平性、透明性②、効果性⑥)
- ・ツナグテ利用者へのPR活動(公平性、透明性②、効果性⑥)
- ・児童館おたよりの発行・回覧・掲示(公平性、透明性②、効果性⑥)
- ・「いつでもやってるコーナー」の開催(効果性③⑥)
- ・ペンシルバルーン作り(効果性③⑥)
- ・乳幼児親子向け行事の開催(効果性③⑥)
- ・理科をたのしもうの開催(効果性③⑥)
- ・フェスティバルの開催(効果性③⑥)

以上のように既存業務の改善や工夫、乳幼児親子の行事の増加、インスタグラムなどの宣伝活動により、行事の参加者が増加しました。

#### 職員の資質向上を図る研修の実施又は研修会への参加(安定性、安全性)

- ・職員研修会の充実  
(スキルアップ研修会・職員講師)
- ・職員スキルアップ研修会(6月～11月、年4回開催、下半期は2回開催) 各児童館・児童センター職員が講師となり持ち回り開催。各施設1名以上が参加  
10月29日:柳津児童館10名参加 内容:0歳児向けクラブの内容の紹介  
11月6日:東児童センター10名参加 内容:小学生向けのすぐに生かせる工作の紹介  
(職員スキルアップ研修会・外部講師)
- ・不審者対策研修会の開催(再掲⑫⑬)  
11月27日:西児童センター・講師:岐阜中警察署員9名参加  
内容:児童館に不審者が侵入した際に職員が取るべき行動について  
・子どもにおける外傷対応の基礎知識  
1月20日:岐阜大学医学部・講師:岐阜大学医学部教授12名参加  
内容:児童館利用時の子どもの擦り傷・切り傷をはじめ適切な初期対応方法を専門家から学ぶ。  
・養育実習  
1月30日～2月18日:岐阜市立恵光学園・13名参加  
内容:実習により児童発達支援センターの機能、役割を理解し、支援者としての援助技術を深める。  
・危機管理(BCP)・感染症対策研修会(WEB研修)・全員  
2月～3月  
内容:災害発生時のBCPの取り組み、代表的な感染症と対応など。  
(虐待防止研修会)  
・子どもの人権研修会  
2月26日:事務局・講師:岐阜市役所人権啓発センター職員10名参加  
内容:子どもの人間関係の大切さについて、小学校教員である講師から実体験を交えながら教えていただけた。

#### 危機管理(リスク)や非常時対応のマニュアルの整備(安定性、安全性)

災害対策マニュアル・危機管理マニュアル  
不審者対応マニュアル・地震防災マニュアル  
緊急地震速報受信時対応マニュアル  
病虫害防除マニュアル・食中毒・感染症等対応マニュアル

#### リスク防止策の実践(安定性、安全性)

- ・虐待防止委員会の開催  
事業団職員9名による虐待防止委員会児童部門を開催し、各施設での事例を参考に虐待防止に向けた対応策について情報共有・研究しました。  
・子ども110番の家の登録(安定性、安全性⑬、貢献性⑮)  
子どもが助けを求めた際に、保護・連絡などを行えるよう登録しています。  
下校中の児童が、涼んだり水分補給したりできる場所として利用して頂きました。  
・大規模災害対策  
大規模災害対策のために非常用飲料水、非常食、ヘルメットを備蓄しました。  
・個人情報漏洩防止対策の徹底  
入館カードを入れるカードボックスを設置し、氏名電話番号等人目に付きにくい体制としました。また、入れられたカードは速やかに回収することとしました。電子メールを複数名に送信する場合は、メールアドレスをBCCに変換できるソフトで対策しました。  
・不審者対策研修会の開催(安定性、安全性⑫⑬)  
11月27日:西児童センター・講師:岐阜中警察署員9名参加  
内容:児童館に不審者が侵入した際に職員が取るべき行動について

#### 地域の諸団体との連携、交流

- ・中保健センターの保健師による育児相談の開催(効果性③、貢献性⑭)
- ・似顔絵色紙作り&交流会の開催(効果性③、貢献性⑭)
- ・フェスティバルの開催(効果性③、貢献性⑭)
- ・芥見東公民館の文化祭に参加(貢献性⑭⑮)

	<p><b>地元の振興、活性化などに貢献できる社会活動等への参加(地元行事への参加)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・藍川中ふれあい事業への参加(効果性⑤)</li> <li>・芥見東公民館の文化祭に参加(貢献性⑭⑮)</li> <li>・芥見東公民館運営委員会への参加</li> </ul> <p>地元の団体・住民との協働事業等の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・芥見東公民館と東児童センター合同事業開催(貢献性⑭⑮)</li> <li>・子ども110番の家の登録(安定性、安全性⑬、貢献性⑮)</li> </ul>
前回までの意見を踏まえた取組み状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>□小学生向けの「いつでもやってるコーナー」の開催時間の設定をなくし、時間内にこれなかった子も参加できるようにするなど参加者増の改善を行っている。 ⇒今後も継続していきます。</li> <li>□施設長の前職の経験を活かし、岐阜国際交流協会の外国人スタッフによる外国の文化の紹介を行う等新たな取り組みを行っている。 ⇒色々な形で外国の文化に触れる機会を提供しています。</li> <li>□国際交流協会の外国人スタッフとの交流の場を設けるなど、子どもたちの異文化への理解と共感を深める取り組みを行っている点は評価できる。 ⇒今後も異文化への学びができる取り組みを行っていきます</li> <li>□その他、すべての評価項目が業務要求水準以上となり、適正に管理運営が行われている。 ⇒今後も継続していきます。</li> </ul>
今後の取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども達との関わり多く持ち、児童センターが楽しい場になるようにします。</li> <li>・乳幼児の保護者の相談を受け入れていきたいと思います。</li> <li>・地域の子育て支援も積極的に行っていきたいと思います。</li> </ul>

#### ●所管課の意見

- 英語を取り入れてほしいという意見があり、「英語教室」を開催し、日本語を一切使わず30分間英語を使った遊びを親子で楽しむなど、利用者の声を反映させている。
- 中保健センターへ行くのが難しい利用者のために、中保健センターの保健師による育児相談を児童館内で実施し、子育てに関する不安の軽減を図られている。
- 絵を描くのが好きな利用者の方に講師をお願いして似顔絵色紙づくりを開催するなど、地域の方の才能を生かしたイベントが積極的に企画されている。

#### ●指定管理者評価委員会の意見

- 英語を取り入れてほしいという意見があったため英語教室を開催している点について、児童館で英語教室を実施する場合、児童館の中心となる理念というのは、自由・自主性、また居場所性といったことになるため、そうした理念に合うように、英語を学ぶというよりかは、むしろ英語で遊ぶ体験として構成することが重要である。
- 保護者や地域の方と連携してイベントを企画している点は非常に評価できる。ただし、地域の方は子どもとの関わりに慣れていない場合もあるため、場合によっては活動中に過度な指導や叱責ということが起こってくるという可能性も考えられる。児童館の職員は、子ども理解の専門家として常に近くで見守りサポートをし、必要に応じて関わり方を補助していく体制を整えていくことが必要である。